

令和5年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立 江北桜 中学校 校長 金子 哲朗

1 学校教育目標

広い視野をもち、夢を追いかけ、未来にはばたく人間を育成する。

- ・自ら学ぶ人
- ・協力しあう人
- ・健やかな人

2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- ①読書に親しみ、豊かな心と感性を養う。
- ②読書活動から学びを広げ、課題もち、それを解決しようとする態度を育てる。
- ③学校図書館の情報を活用し、主体的に学ぶ生徒を育てる。

3 学校図書館の現状（令和4年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 10,776 冊（蔵書基準冊数 10,720 冊）／ 蔵書率 101%（前年度末 101%）									
	② 新規購入図書 573 冊 ／ 廃棄図書 75 冊 ／ 増減冊数 498 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	3%	4%	9%	10%	9%	5%	4%	9%	6%	41%
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	① 開館時間：13:00～17:20									
	② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 6.7 冊（前々年度末：7.49 冊）									
	③ 学校図書館利用率 1,327%（前々年度末：976%）									

（令和5年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 冊（蔵書基準冊数 冊）／ 蔵書率 %									
	② 新規購入図書 冊 ／ 廃棄図書 冊 ／ 増減冊数 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合										
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	① 開館時間：（前年度からの変更 あり・なし）									
	② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 冊（前年度末： 冊）									
	③ 学校図書館利用率 %（前年度末： %）									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	①小学校からの読書習慣を継続しながら、読書に親しむ意欲を育成する。 ③ 学校図書館の正しい利用方法や館内でのマナーを知る。 ③学年行事や総合の調べ学習に学校図書館を活用する。									
今年度の成果目標					達成基準					
① 昼休みや放課後の開室時間に、主体的に学校図書館を活用して読書ができる。					①第1学年の生徒一人あたりの年間貸し出し冊数前年比5%増					
② 学校図書館のきまりや仕組み、分類や請求番号について理解することができる。					②図書館オリエンテーションの受講率100%					
② 学校図書館の本を活用して調べる学習を行い、課題に対して自分の考えをまとめることができる。					③ 第1学年の調べる学習コンクール参加率30%以上					
目標達成状況										
①										
②										
③										

第2学年	① 読書習慣を継続しながら、様々なジャンルの図書に触れ、読書の幅を広げていく。 ② 調べ学習を行う際に、インターネットの情報資料に頼るだけでなく、進んで図書を活用する姿勢を身に付ける。
-------------	---

今年度の成果目標	達成基準
① 昼休みや放課後の開室時間に、主体的に学校図書館を活用して読書ができる。 ② 国際理解教育・校外学習等の事前学習に必要な図書を自ら選び、探究活動を進めることができる。 ③ 学校図書館の本を活用して調べる学習を行い、課題に対して自分の考えをまとめることができる。 ④ 教科の学習で興味関心をもった事柄に対して、知的好奇心をもって読書したり調べたりすることができる。	① 第2学年の生徒一人あたりの年間貸し出し冊数前年度比5%増 ③ 事前学習の図書利用100% ④ 第2学年の調べる学習コンクール参加率30%以上 ⑤ 区調査の「学習意識調査」の2の④「勉強をされていて、興味関心のあることは自ら調べる」に関して[とてもあてはまる・まあまああてはまる]の回答合計60%以上

目標達成状況 ① ② ③

第3学年	① 読書の幅を広げ、多角的なものの見方や考え方を培う。 ② 図書・新聞・インターネットなど多様な資料を適切に活用する方法を身に付ける。
-------------	--

今年度の成果目標	達成基準
① 昼休みや放課後の開室時間に、主体的に学校図書館を活用して読書ができる。 ② 校外学習等の事前学習に必要な図書を自ら選書し、探究活動を進めることができる。 ③ 学校図書館の本を活用して調べる学習を行い、課題に対して自分の考えをまとめることができる。 ④ 教科の学習で興味関心をもった事柄に対して、知的好奇心をもって読書したり調べたりすることができる。	① 第3学年の生徒一人あたりの年間貸し出し冊数前年度比5%増 ③ 事前学習の図書利用100% ④ 第3学年の調べる学習コンクール参加率20%以上 ⑤ 区調査の「学習意識調査」の2の④「勉強をされていて、興味関心のあることは自ら調べる」に関して[とてもあてはまる・まあまああてはまる]の回答合計60%以上

目標達成状況 ① ② ③

5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
【蔵書・配架等に関すること】 ① 蔵書構成割合を念頭に、蔵書率100%以上を達成できるよう計画的に図書を購入する。 ② 書架の空いている部分を有効活用し、本の紹介を行う。 ③ 学校図書館からも行事や日常の話題等の情報を発信する。	
【学校図書館支援員との連携・協働】 ① 全学年を対象に、4月中に学校図書館オリエンテーションを実施する。 ② 図書委員会の活動（昼休みの図書室運営、キャンペーン活動の企画等） ③ 生徒の読書活動の向上に向けた取り組み ④ 魚沼自然教室、修学旅行、職場体験等の事前学習のための図書を紹介する。	

<p>⑤「調べる学習コンクール」の図書を紹介する。</p> <p>⑥図書室の企画展示を定期的に行う。</p> <p>⑦出版社を招いて、話題の本や新刊本の展示会を実施する。</p>	
<p>【その他】</p> <p>江北図書館との連携</p> <p>① 「調べ学習用図書」の配送サービスを活用する。</p> <p>② 話題の本やよく読まれている本の紹介をする。</p>	

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）